

# (仮称)古平 仁木 余市ウィンドファーム事業に対する反対署名

経済産業大臣 西村康稔 様  
環境大臣 伊藤信太郎 様  
農林水産大臣 宮下一郎 様  
株式会社関西電力 森望社長 様  
北海道知事 鈴木直道 様  
古平町長 成田昭彦 様  
仁木町長 佐藤聖一郎 様  
余市町長 齊藤啓輔 様

仁木町の風力発電を考える会  
代 表 穂積 豊 仁

## 1. 低周波音などによる人体への影響

風車から発生する騒音や低周波音などが、周辺住民に頭痛やめまい、不眠などの健康被害を引き起こす例が、国内外で報告されていますが、これに対し国は十分な調査や対応を行っていません。計画では、巨大な風車を最大64基建設する予定です。このような状況の中で、私達は計画を受け入れることはできません。

## 2. 自然生態系への影響

予定地域の大半は自然度が高い自然林で、ヒグマが多数生息しており、野鳥の生息地としても重要な地域です。北海道内では希少鳥類などがバードストライクによって命を落とす例が発生しています。このような地域に風車は必要ありません。

## 3. 土砂災害・水質悪化の恐れ

風車建設予定地の大半が水源かん養保安林です。風車のための工事道路やヤード造成のため、稜線の樹林地を伐採した場合、土砂崩れや上水の水質が悪化する恐れがあります。

## 4. 社会福祉施設に近接する事業計画地

銀山地域(仁木町)には、社会福祉施設「銀山学園」と、児童養護施設「桜ヶ丘学園」があります。また、古平町には古平福祉会「共働の家」があり、どちらも事業実施想定区域からほど近い距離に立地しています。銀山学園を創設した先人達によって、「誰もが幸せになれる地域」を目指して、地域づくり活動を実践して来ました。このように自然豊かで心豊かに生活を行う場であるにもかかわらず、そのような大切な地域に隣接する計画は到底許されるものではありません。

このような事から、地域財産の未来を守るため、また住民の健康被害を避けるため、風力発電計画の撤回と中止を求めます。

お 名 前	住 所

ボールペンか万年筆で自筆(鉛筆不可)にて、「」は使わないでご記入ください。ご署名いただいた個人情報は本署名以外には使用しません。ご協力いただいた署名は下記宛て、郵送でお届けください。